

INCHARGE 7の便利な機能

INCHARGE 7の便利な操作について紹介させていただきます。

【メニュー画面を最前面に呼び出す】

普段INCHARGE 7のメインメニューから色々な画面を開いていると裏側にメインメニューが隠れてしまいます。

そんな時にCtrlキーを押しながらMキーを押してみてください。

メインメニューが最前面に上がってきます。

The image shows two overlapping screenshots of the INCHARGE 7 software interface. The background screenshot shows a calendar view with various event blocks. A green callout bubble points to the background menu, stating: "背面に隠れている状態でCtrl+Mを押す" (Press Ctrl+M while the menu is hidden in the background). A blue arrow labeled "Ctrl + M" points from the bottom left towards the foreground screenshot. The foreground screenshot shows the same interface, but the main menu is now visible on top. A red box highlights the menu, and a green callout bubble states: "最前面にメニューが上がってくる" (The menu comes to the foreground).

※INCHARGE 7のいずれかの画面が最前面にある場合に機能します。WORDやEXCEL画面が最前面の場合は機能しません。

【客室アサイン画面で日付を当日にする方法】

先の予約の部屋割りの確認を行っている時、本日チェックインのお客様が到着されました。そんな時には客室をどこかひとつクリックし、キーボードのHOMEキーを押してみてください。今日の日付に戻ることができます。

客室にフォーカスが当たっている状態でHOMEキーを押す

HOME

※本日の日付に移動されます

※締め処理が完了している日付の翌日になります

※前日の締め処理が完了していない場合、1日前の日付になります。

【単価部分で計算機を表示する方法】

金額を率で計算するような場合は、手元の電卓を利用されていると思います。手元の電卓が見つからない場合、単価・人数部分では計算機を使うことができます。予約詳細画面の単価部分でHOMEキーを押してみてください。計算機が表示されます。



計算して「OK」を押すことで、単価に金額を反映することができます。

【予約詳細の備考欄を別窓化する方法※参照専用】

予約詳細の備考欄は表示される行数が限られており、入力されている内容を全て確認することができません。書いてある内容を全て読みたい場合、参照したい備考欄をクリックしてキーボードのHOMEキーを押してください。参照用の備考欄を表示することができます。

※参照用ですので記入することはできません。

【予約詳細の複数起動】

予約詳細画面は複数開く事ができます。

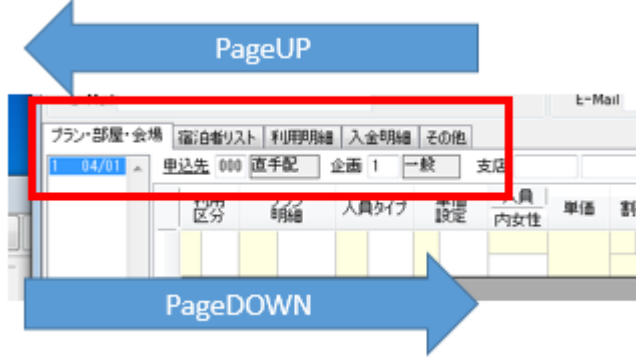
客室アサイン画面から以前の宿泊の予約詳細を開き、履歴を確認している最中でも、別画面にて新規入力の予約詳細画面を開くことができます。

内容を確認しながら予約入力を行うことができます。

※複数予約詳細を開いた場合、入力する予約詳細を間違えないよう、予約名を確認しながら作業を実施してください。

【予約詳細画面でタブの切替】

「プラン・部屋・会場」「宿泊者リスト」「利用明細」「入金明細」「その他」を切り替えたいときは キーボードのPageUP PageDown キーで切り替える事ができます。



先日いただいたアンケートでも「当日に戻るボタンが欲しい」等、ご要望いただきましたが、キーボードのHOMEキーにて実装済でありましたのでご紹介させていただきました。

是非ご活用ください。

※検索方法は顧客検索も同様です。